

【会議資料】

「令和4（2022）年度児童生徒の体力・運動能力調査」

学校担当者会議



栃木県教育委員会事務局スポーツ振興課

令和5（2023）年2月24日（金）

令和4(2022)年度 体力づくり奨励賞表彰一覧

【幼稚園・認定こども園・保育所】

No.	被表彰園
1	学校法人北関東カトリック学園聖家幼稚園認定こども園
2	社会福祉法人大門福祉会徳次郎保育園
3	社会福祉法人寿光会矢板保育園

【小学校及び義務教育学校前期課程】

No.	被表彰校
1	宇都宮市立昭和小学校
2	鹿沼市立菊沢東小学校
3	芳賀町立芳賀北小学校
4	小山市立下生井小学校
5	大田原市立両郷中央小学校
6	那須町立田代友愛小学校
7	那須町立東陽小学校
8	那須塩原市立塩原小中学校
9	佐野市立界小学校

令和 4 (2022)年度 新体力テスト優秀校表彰一覧

【中学校及び義務教育学校後期課程】

No.	体力優秀校部門被表彰校(10校)
1	鹿沼市立南押原中学校
2	市貝町立市貝中学校
3	芳賀町立芳賀中学校
4	栃木市立寺尾中学校
5	下野市立南河内第二中学校
6	下野市立国分寺中学校
7	矢板市立泉中学校
8	大田原市立親園中学校
9	那須塩原市立箒根中学校
10	県立宇都宮東高等学校附属中学校

No.	体力向上校部門被表彰校(3校)
1	日光市立中宮祠中学校
2	日光市立小林中学校
3	芳賀町立芳賀中学校

令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果のポイント（令和4年12月 スポーツ庁）

- **体力合計点**→令和元年度から継続して小・中学校の男女とも低下
※令和2年度は、感染症の影響により調査中止
- **低下の要因**
 - ① **運動時間の減少**
 - ② **肥満である児童生徒の増加**
 - ③ **朝食欠食、睡眠不足、スクリーンタイム増加※など生活習慣の変化のほか、新型コロナウイルス感染症の影響により、マスク着用中の激しい運動の自粛**
※学習以外で平日1日当たりのテレビ、スマートフォン、ゲーム機等による映像の視聴時間
- **実技テスト種目別の状況**
 - ・「50m走」「20mシャトルラン」中学校の「持久走」「上体起こし」「反復横とび」は低下
 - ・「長座体前屈」は向上
 - ・「立ち幅とび」は、小学校低下、中学校男子は過去最高値、女子は低下
 - ・「握力」「ボール投げ」は、ほぼ横ばい
- **質問紙調査から**
 - ・「運動が好き」「体育が楽しい」→令和3年度より増加
- **学校の取組状況**
 - ・小・中学校ともに、体育の授業以外で体力向上の取組を行った学校が増加

「令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」報告書（スポーツ庁）

〈ダウンロードアドレスおよび2次元バーコード〉

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/toukei/kodomo/zencyo/1411922_00004.html



「令和 4 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果について

栃木県教育委員会

1 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

2 調査対象（公立学校）

- (1) 小学校 5 年生、特別支援学校小学部 5 年生、義務教育学校前期課程 5 年生
- (2) 中学校 2 年生、中等教育学校 2 年生、特別支援学校中学部 2 年生、義務教育学校後期課程 2 年生
ただし、特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級に在籍している児童生徒については、その障害の状況等を考慮して、参加の是非を判断。

【本県の実施人数】

	小学校（5 年生対象）	中学校（2 年生対象）	計
児童生徒数	14,836 人 男子：7,648 人 女子：7,188 人	14,315 人 男子：7,468 人 女子：6,847 人	29,151 人 男子：15,116 人 女子：14,035 人
実施校数	335 校	152 校	487 校

3 調査事項

(1) 児童生徒に対する調査

- 実技に関する調査

【小学校 8 種目】

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20m シャトルラン、50m 走
立ち幅とび、ソフトボール投げ

【中学校 8 種目】

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走（男子 1500m、女子 1000m）
又は 20m シャトルラン、50m 走、立ち幅とび、ハンドボール投げ

- 質問紙調査（運動習慣、生活習慣等）

(2) 学校に対する調査

- 質問紙調査（子供の体力の向上に係る学校の取組等）

(3) 教育委員会に対する調査

- 質問紙調査（子供の体力の向上に係る施策等）

※調査結果の概要における栃木県と全国の値は、公立学校を対象とした値である。

4 調査結果の概要

(1) 実技に関する調査【体力・運動能力の状況】

ア 体力合計点

小5女子、中2女子は全国平均値を上回ったが、小5男子、中2男子は全国平均値を下回った。

イ 各種目の特徴

○ 小学校5年生

・ 男子

反復横とびで全国平均値を上回った。長座体前屈は下回った。握力、50m走、立ち幅とび、ボール投げはわずかに下回り、上体起こし、20mシャトルランは、ほとんど差がみられなかった。

・ 女子

反復横とび、20mシャトルランで全国平均値を上回り、上体起こし、ボール投げは、わずかに上回った。長座体前屈は下回り、握力、50m走、立ち幅とびは、ほとんど差がみられなかった。

○ 中学校2年生

・ 男子

反復横とびで全国平均値を上回った。ボール投げは下回った。長座体前屈、50m走、立ち幅とびはわずかに下回り、握力、上体起こし、20mシャトルランは、ほとんど差がみられなかった。

・ 女子

反復横とび、20mシャトルランで全国平均値を上回り、握力、上体起こし、立ち幅とびは、わずかに上回った。長座体前屈はわずかに下回り、50m走、ボール投げは、ほとんど差がみられなかった。

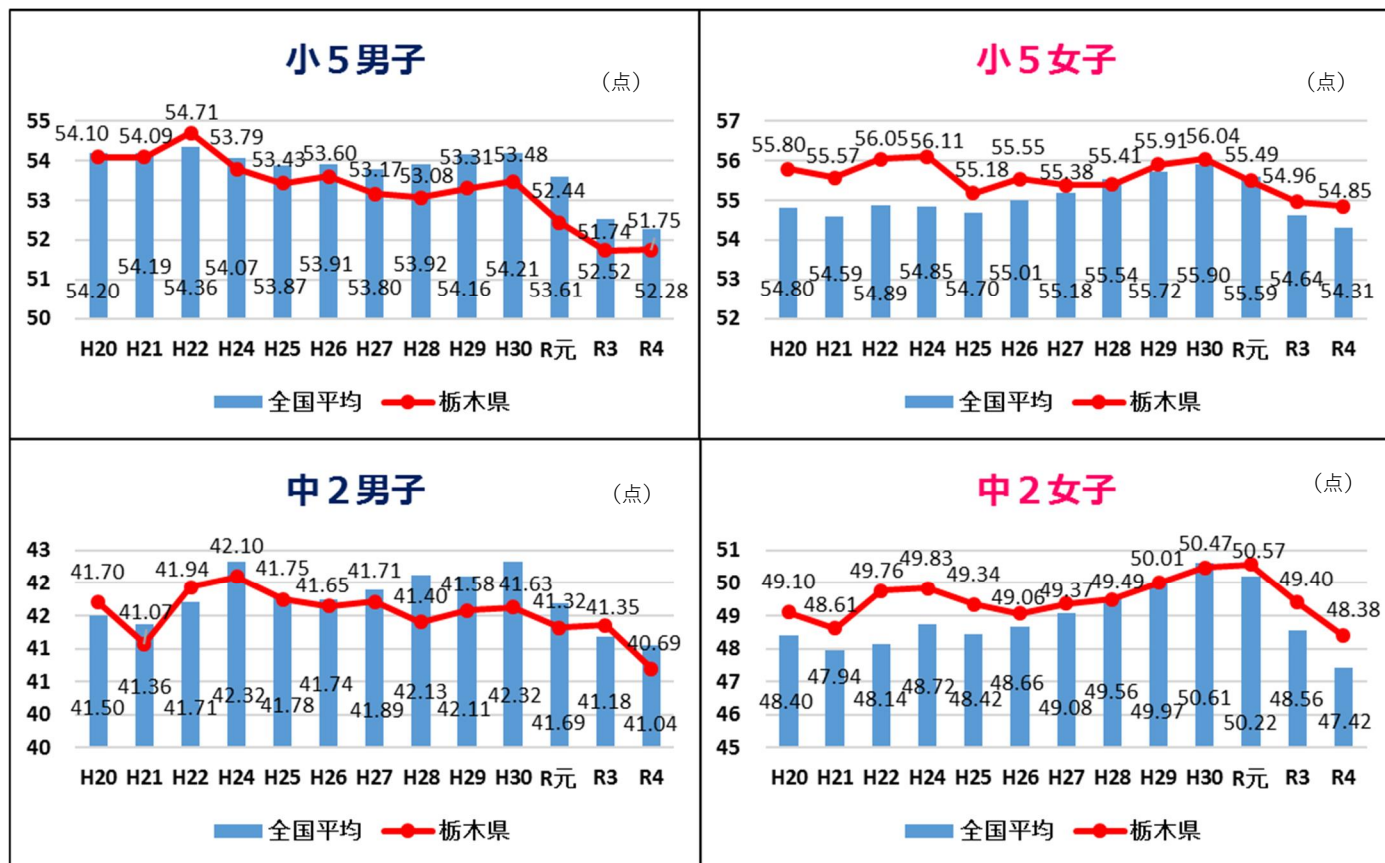


図1 【体力合計点の推移】

※平成22年および24年は抽出調査、平成23、令和2年は未実施

表1【令和4年度各種目別の状況】

※網掛けは全国平均より高い

種目	単位	小学校5年生						中学校2年生					
		男子			女子			男子			女子		
		栃木県	全国	差	栃木県	全国	差	栃木県	全国	差	栃木県	全国	差
握力	kg	16.00	16.21	▲ 0.21	15.95	16.10	▲ 0.15	29.18	28.99	0.19	23.55	23.21	0.34
上体起こし	回	18.81	18.86	▲ 0.05	18.30	17.97	0.33	25.48	25.74	▲ 0.26	21.97	21.67	0.30
長座体前屈	cm	32.54	33.79	▲ 1.25	37.24	38.18	▲ 0.94	42.95	43.87	▲ 0.92	45.17	46.07	▲ 0.90
反復横とび	点	41.22	40.36	0.86	40.01	38.66	1.35	51.91	51.05	0.86	46.89	45.81	1.08
20mシャトルラン	回	46.23	45.92	0.31	39.13	36.97	2.16	77.81	78.07	▲ 0.26	54.28	51.60	2.68
50m走	秒	9.60	9.53	▲ 0.07	9.68	9.70	0.02	8.11	8.06	▲ 0.05	8.98	8.96	▲ 0.02
立ち幅とび	cm	149.09	150.83	▲ 1.74	144.30	144.55	▲ 0.25	195.11	196.89	▲ 1.78	168.39	167.04	1.35
ボール投げ	m	19.86	20.31	▲ 0.45	13.60	13.17	0.43	19.44	20.28	▲ 0.84	12.62	12.45	0.17
体力合計点	点	51.75	52.28	▲ 0.53	54.85	54.31	0.54	40.69	41.04	▲ 0.35	48.38	47.42	0.96

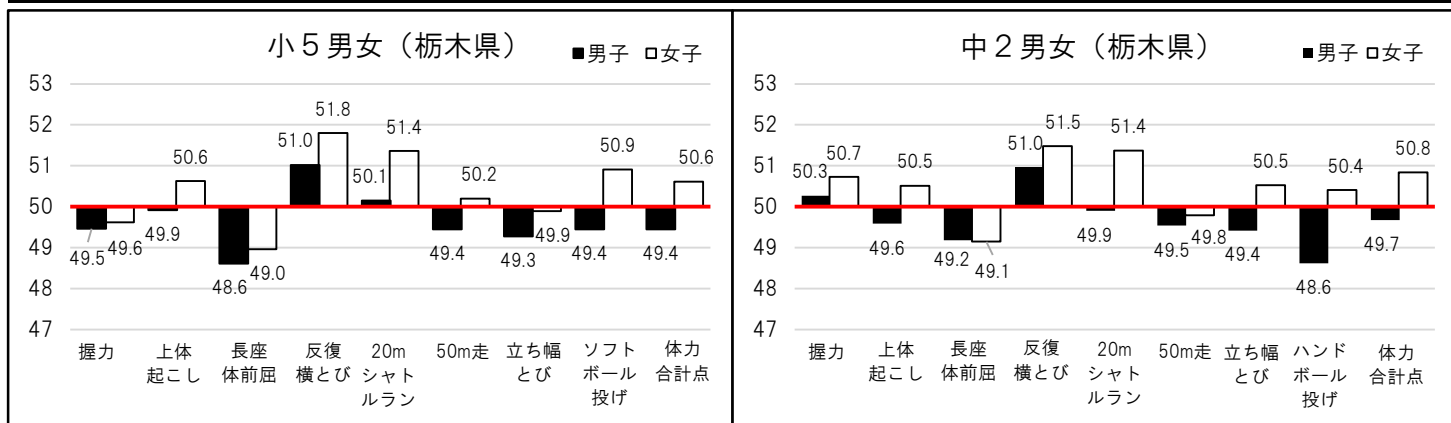


図2【令和4年度各種目のTスコア※】

※Tスコア…全国平均を50とした場合の本県の体力偏差値

(2) 質問紙調査

ア 質問項目

- 児童生徒質問紙調査：小・中学校ともに18項目

イ 児童生徒質問紙調査（抜粋）

- 「1 運動やスポーツが好き(やや好きも含む)」は、小5女子、中2女子において全国平均と同数で、小5男子、中2男子では全国平均より低い。
- 「2 運動やスポーツは大切」「7 ICTを使って学習することで、『できたり、わかったり』することがいつもある(だいたいあるも含む)」「8 友達と助け合ったり、教え合ったりする学習で『できたり、わかったり』することがいつもある」「9 体育の授業は生活を健康で明るいものにする」「10 体力・運動能力向上の目標を立てている」は、小5男女、中2男女全てで全国平均より高い。
- 「3 中学校に進んだら(小5)、また中学校卒業後(中2)でも自主的に運動やスポーツをしたい」と回答した児童生徒は、小5男女、中2女子において全国平均より高く、中2男子では全国平均より低い。
- 「4 学習以外でのスクリーンタイム※平日2時間以上」は、小5男女において全国平均より高く、中2男女では全国平均より低い。
※平日1日あたりのテレビ、スマートフォン、ゲーム機等による映像の視聴時間
- 「5 運動部やスポーツクラブ以外で運動することがよくある(時々あるも含む)」は、中2女子において全国平均より高く、小5男女、中2男子では全国平均より低い。
- 「6 体育の授業は楽しい(やや楽しいも含む)」は、小5男女、中2女子において全国平均と同数か高く、中2男子では全国平均より低い。

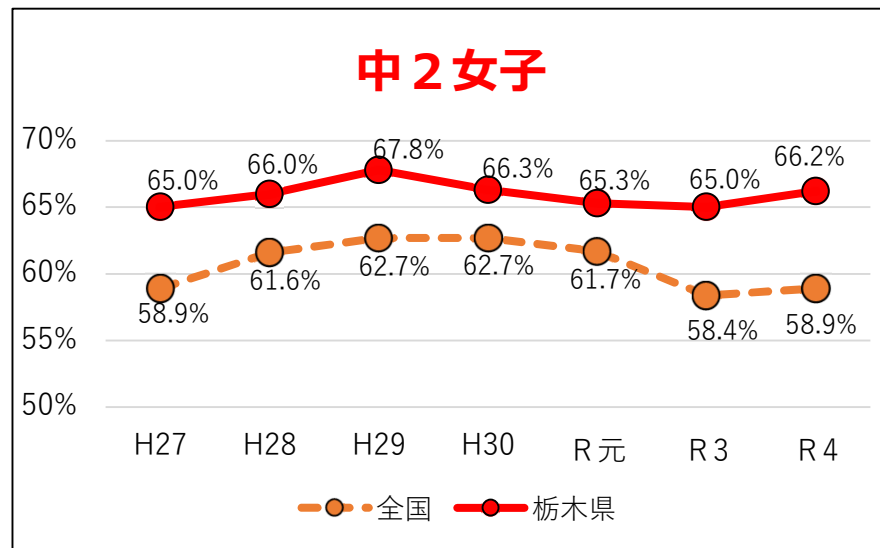
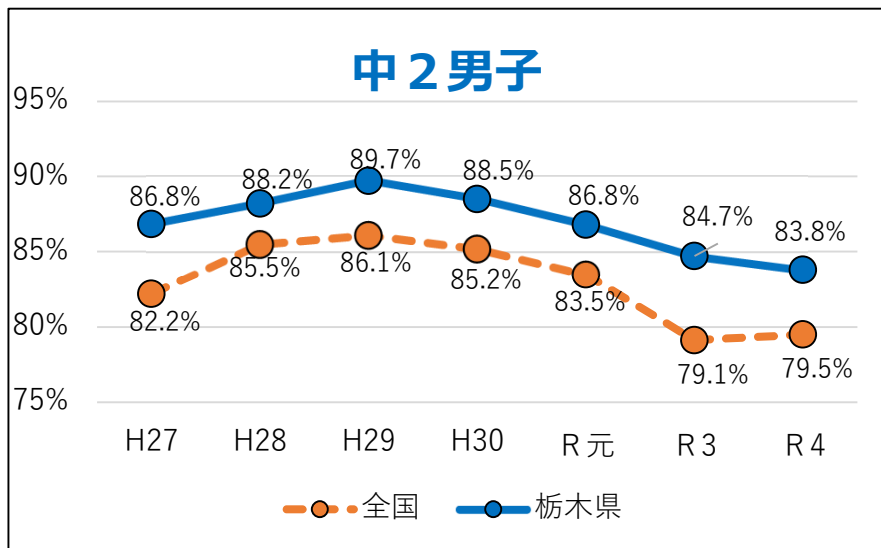
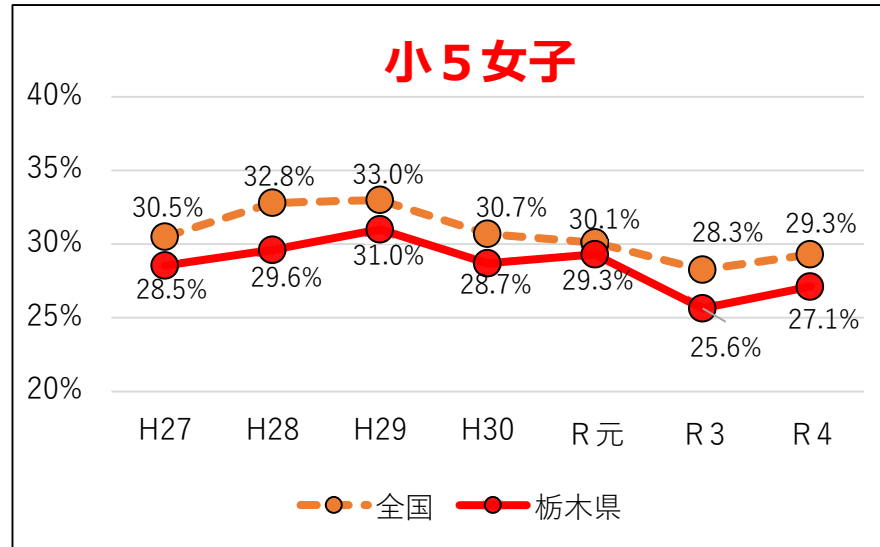
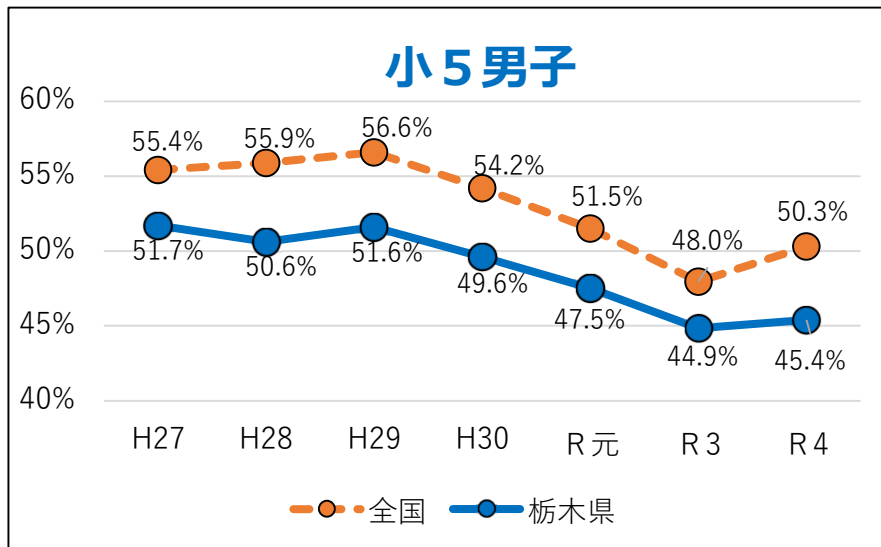
表2【令和4年度児童生徒質問紙調査(抜粋)】

※網掛けは全国平均の割合と同じかそれより高い

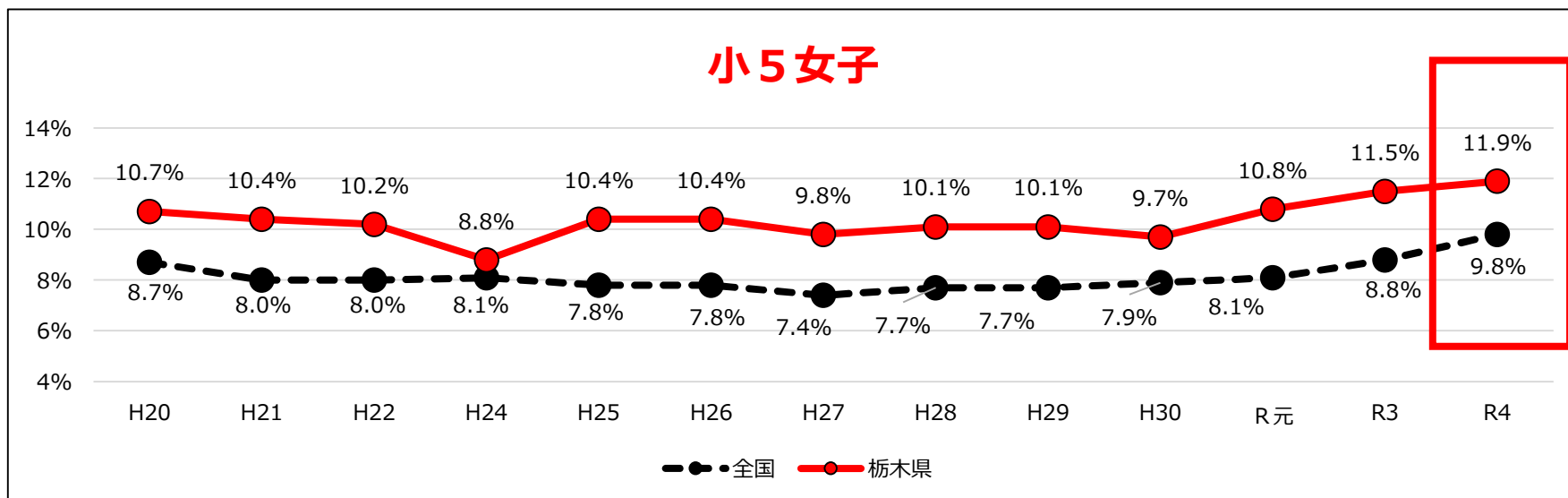
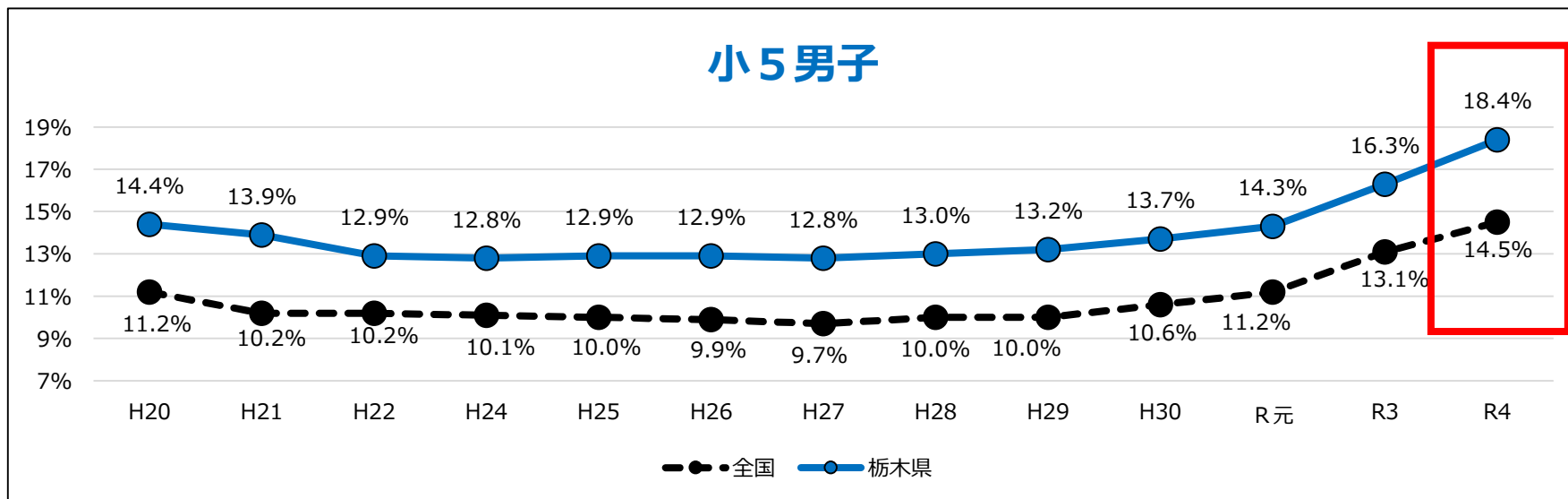
質問	小学校5年生								中学校2年生			
	男子		女子		男子		女子		男子		女子	
	栃木	全国	栃木	全国	栃木	全国	栃木	全国	栃木	全国	栃木	全国
1 運動(体を動かす遊びも含む、以下同様)やスポーツが好き(やや好きも含む)	92.0%	92.4%	85.9%	85.9%	88.5%	88.9%	77.3%	77.3%				
2 運動やスポーツは大切	71.0%	68.7%	63.6%	59.2%	67.0%	66.1%	52.7%	50.7%				
3 中学校に進んだら(小5)、また中学校卒業後(中2)でも自主的に運動やスポーツをしたい	64.4%	63.2%	58.4%	54.8%	55.4%	56.5%	43.0%	41.7%				
4 学習以外でのスクリーンタイム平日2時間以上	66.3%	62.0%	57.1%	54.3%	70.3%	73.7%	66.3%	70.9%				
5 運動部やスポーツクラブ以外で運動することがよくある(時々あるも含む)	75.2%	76.6%	70.9%	71.6%	64.8%	66.7%	53.3%	51.2%				
6 体育の授業は楽しい(やや楽しいも含む)	94.6%	94.0%	90.8%	89.5%	90.7%	90.9%	83.8%	83.8%				
7 ICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがいつもある(だいたいあるも含む)	48.3%	47.5%	49.5%	47.4%	50.2%	46.1%	50.0%	44.0%				
8 友達と助け合ったり、教え合ったりする学習で「できたり、わかったり」することがいつもある	39.9%	35.4%	41.9%	36.0%	36.5%	32.3%	36.8%	30.8%				
9 体育の授業は生活を健康で明るいものにする	71.1%	65.1%	66.4%	59.3%	61.3%	57.5%	53.4%	47.8%				
10 体力・運動能力向上の目標を立てている	76.3%	74.0%	75.5%	72.2%	71.1%	69.4%	69.3%	65.7%				

① 一週間の総運動時間420分(1日60分)以上※ (経年変化)

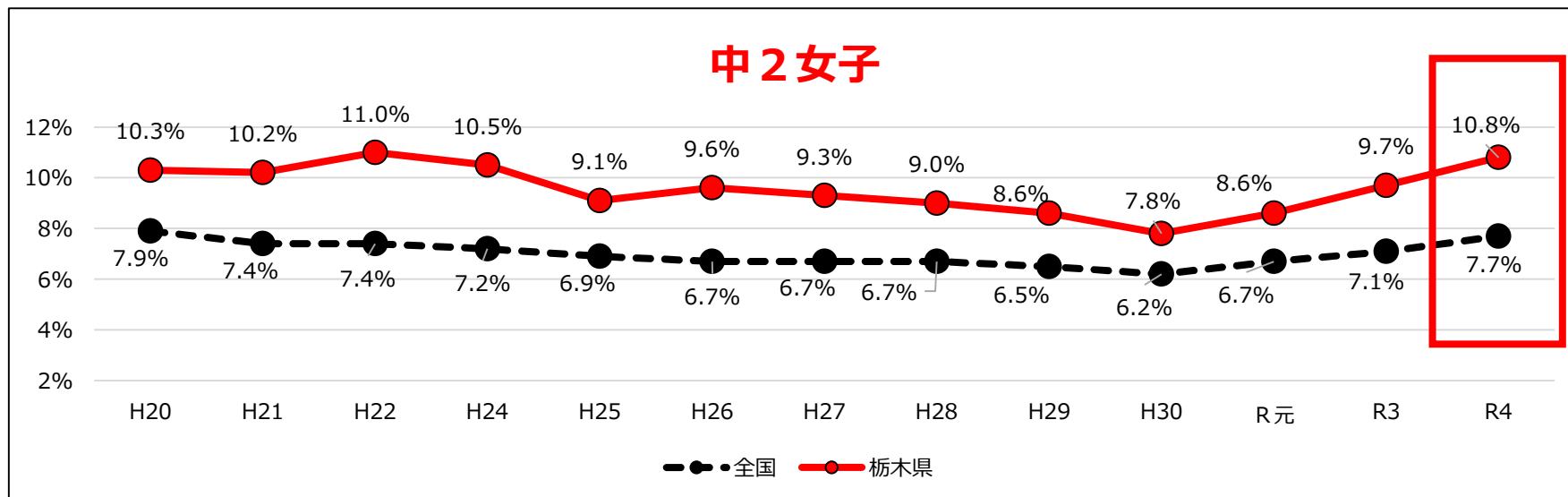
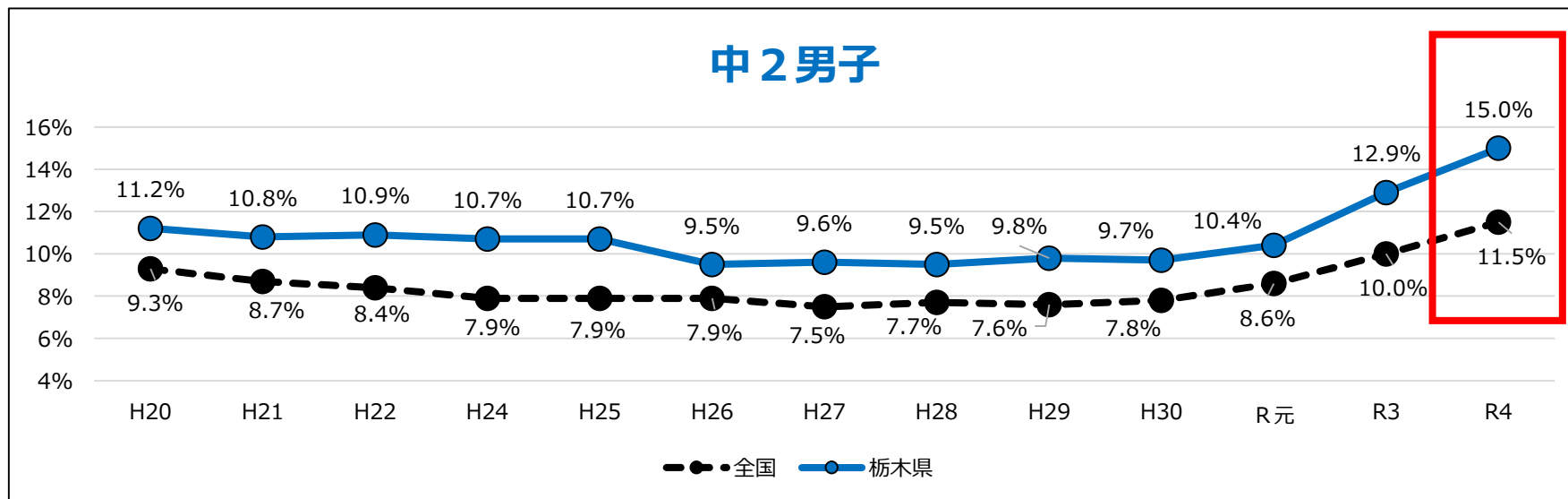
※体育(保健体育)の授業以外



② 肥満である児童生徒の割合（経年変化）



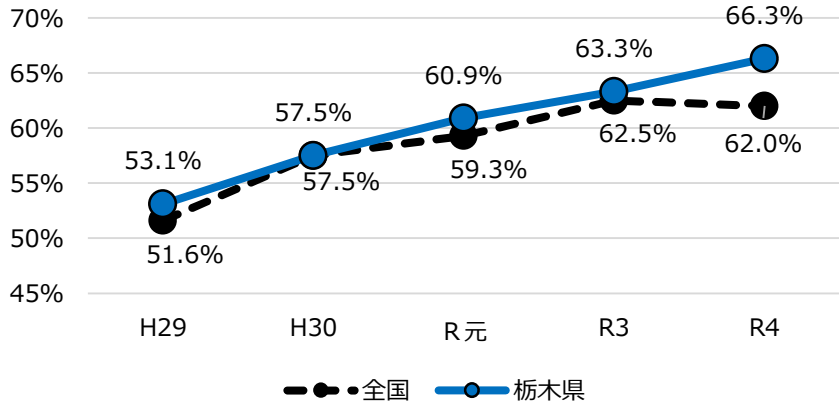
② 肥満である児童生徒の割合（経年変化）



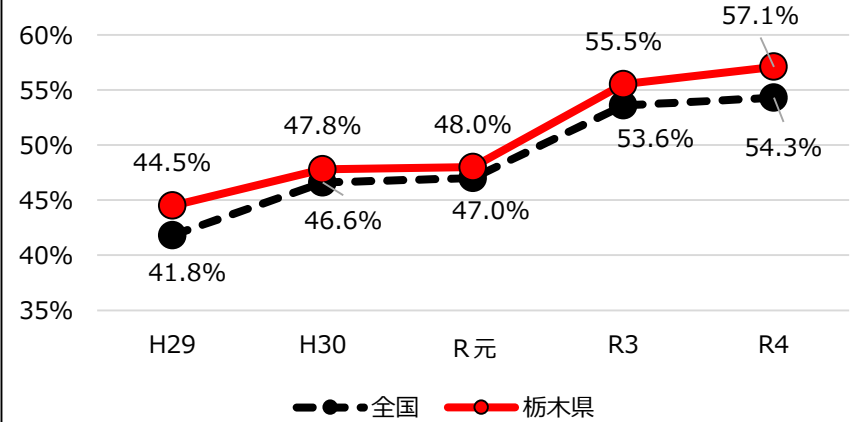
③ 学習以外でのスクリーンタイム※平日2時間以上（経年変化）

※平日1日当たりのテレビ、スマートフォン、ゲーム機等による映像の視聴時間

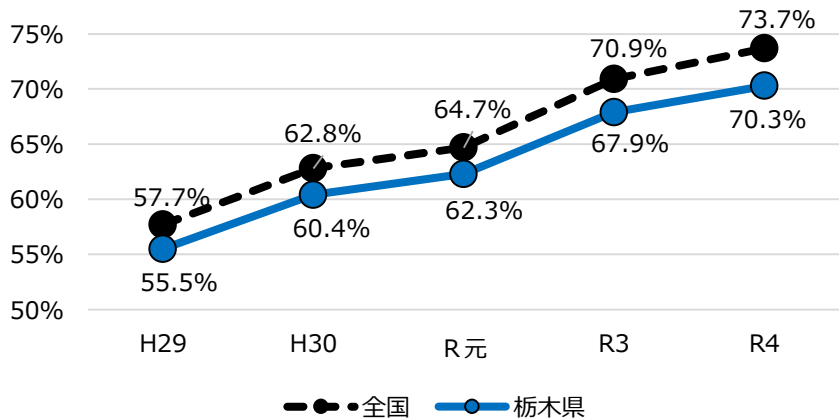
小5男子



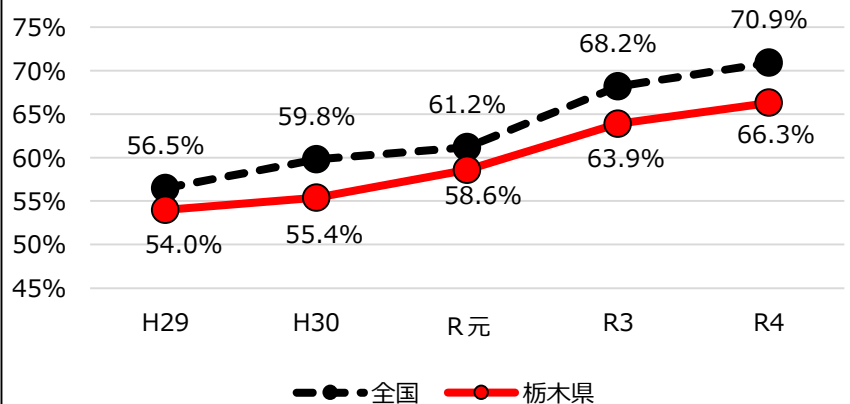
小5女子



中2男子



中2女子



「令和 4 (2022) 年度栃木県児童生徒の体力・運動能力調査」の結果について

栃木県教育委員会

1 調査概要

(1) 目的

県内小・中学校、義務教育学校及び高等学校の児童生徒を対象に、新体力テスト及び身体計測を実施し、児童生徒の発育及び体力・運動能力の現状を明らかにするとともに、行政上の基礎資料を得る。

(2) 対象

県内全ての公立小・中学校、義務教育学校及び県立高等学校（全日制・定時制）を調査した。

【標本数】

	小学校	中学校	高等学校		計
			全日制	定時制	
児童 生徒数	92,051 人	47,441 人	32,637 人	842 人	172,971 人
	男子：47,075 人	男子：24,599 人	男子：16,402 人	男子：482 人	男子：88,558 人
	女子：44,976 人	女子：22,842 人	女子：16,235 人	女子：360 人	女子：84,413 人

(3) 実施期間

令和 4 (2022) 年 4 ～ 7 月

(4) 内容

スポーツ庁「新体力テスト実施要項」により新体力テストを実施した。なお、中学・高等学校で選択種目となる持久走と 20m シャトルランは、後者のみを対象とした。

種目	体力評価	基礎運動能力評価	測定概要
握力	筋力	—	計器による握力測定を行い、左右平均値を kg 単位で算出する。
上体起こし	筋力 筋持久力	—	仰臥姿勢（あおむけ）から上体を起こす動作が 30 秒間に何回できるかを測定する。
長座位前屈	柔軟性	—	長座位姿勢から上体を前屈した時の柔軟性を cm 単位で測定する。
反復横とび	敏しょう性	—	1 m 間隔の 3 本のラインをサイドステップで左右に反復し、20 秒間内でラインを通過した回数を数える。
20m シャトルラン	全身持久力	—	速度が段階的に増加する信号音に合わせて、20m 間往復の持続走を行い、反復可能な回数を数える。
50m 走	スピード	走る	50m を走る時間を 10 分の 1 秒単位で測定する。小学生はスタンディングスタート、中学・高校生はクラウチングスタートにより行う。
立ち幅とび	筋パワー	跳ぶ	立位姿勢から両足踏み切りで前方へ跳躍した距離を cm 単位で測る。
ボール投げ	巧み性 筋パワー	投げる	原則としてオーバーハンドスローにより、小学生はソフトボール、中学生はハンドボールを用いて遠投距離を m 単位で測る。

出典「新体力テスト 有意義な活用のために」文部省 平成 12 年（測定概要を独自追記）

※ これらの 8 種目を、それぞれ定められた基準により 10 点満点で評価した得点の合計を「体力合計点」とする。（80 点満点であり、性別・学校種別で基準が異なる。）

2 結果概要

(1) 調査開始以降 23 年間(平成 11(1999)年～令和 4(2022)年度)における体力合計点の推移

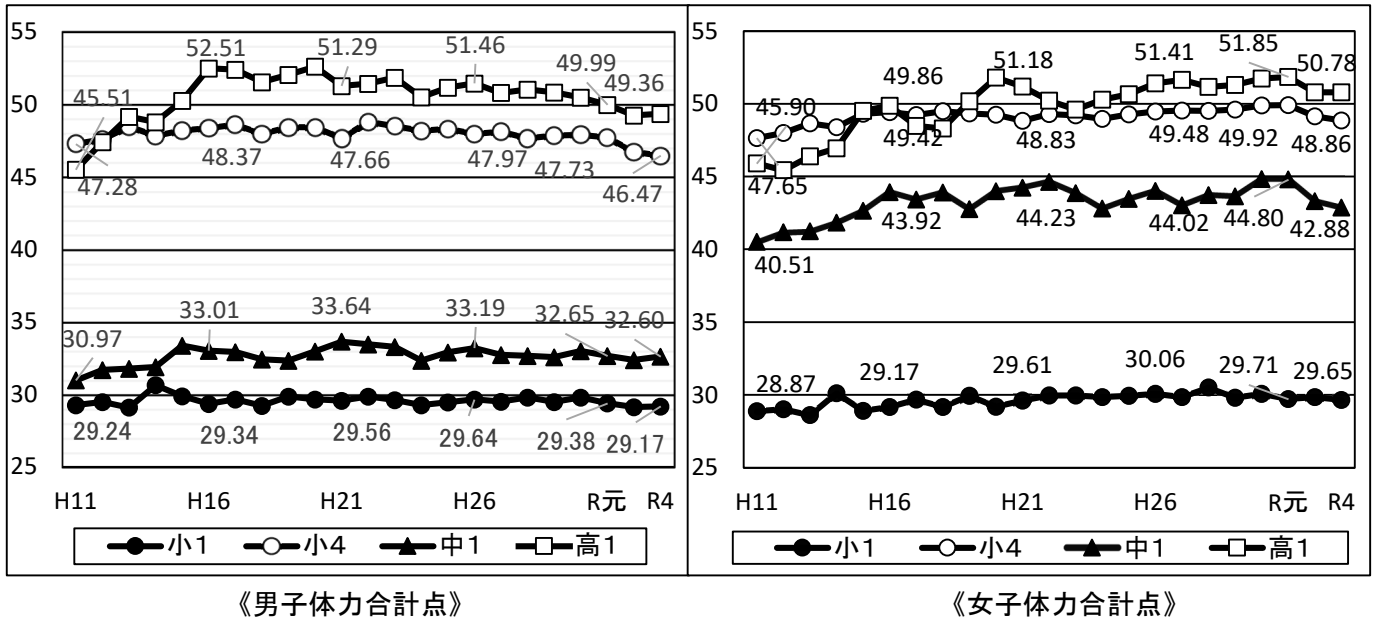


図1 調査における新体カテスト体力合計点の推移 ※H29より悉皆調査実施、R2は新型コロナウイルス感染症の影響で調査中止

○ 令和元(2019)年度までは、男女ともほぼ横ばいの傾向であったが、近年はやや低下傾向である。

(2) 調査開始以降 23 年間(平成 11(1999)年～令和 4(2022)年度)における令和 4(2022)年度の傾向

表1 調査開始以降 23 年間(平成 11(1999)年～令和 4(2022)年度)における令和 4(2022)年度の傾向

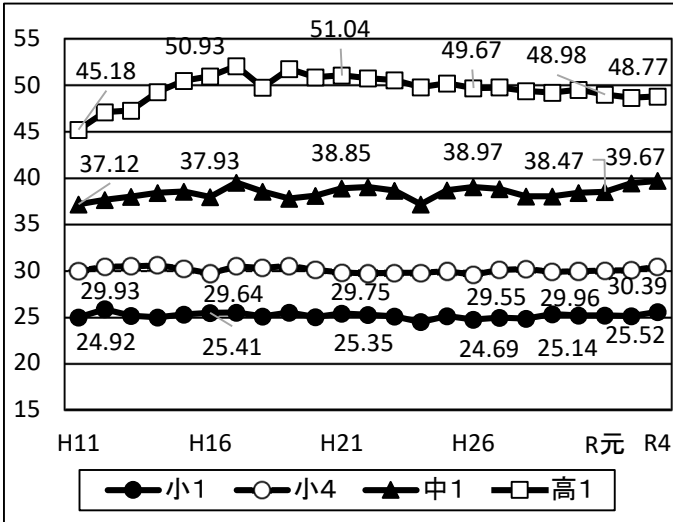
性別	種目	小学校						中学校			高等学校(全日制)			高等学校(定時制)			
		小1 6歳	小2 7歳	小3 8歳	小4 9歳	小5 10歳	小6 11歳	中1 12歳	中2 13歳	中3 14歳	高1 15歳	高2 16歳	高3 17歳	高1 15歳	高2 16歳	高3 17歳	高4 18歳
男子	握力	▲	▲	▲	▲	▲	▲				▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	上体起こし							▲			▲						
	長座体前屈	○	○			○		○		○							
	反復横とび																
	20mシャトルラン			▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲				▲		▲	
	50m走			▲	▲	▲	▲										○
	立ち幅とび			▲	▲			○	○	○	○						
	ボール投げ	▲	▲	▲	▲	▲	▲				▲	▲	▲	▲	▲	▲	
	体力合計点	▲		▲	▲	▲	▲										
女子	握力	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲			
	上体起こし																○
	長座体前屈		○		○	○	○	○		○	○	○	○	○			
	反復横とび										○	○	○	○			
	20mシャトルラン				▲	▲	▲	▲	▲						▲		
	50m走				▲												
	立ち幅とび					▲					○	○	○				
	ボール投げ	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲						▲		▲	
	体力合計点					▲	▲										

○ …過去23年間で今年度の平均値が上位3位以内に入った種目
 ▲ …過去23年間で今年度の平均値が下位3位以内に入った種目

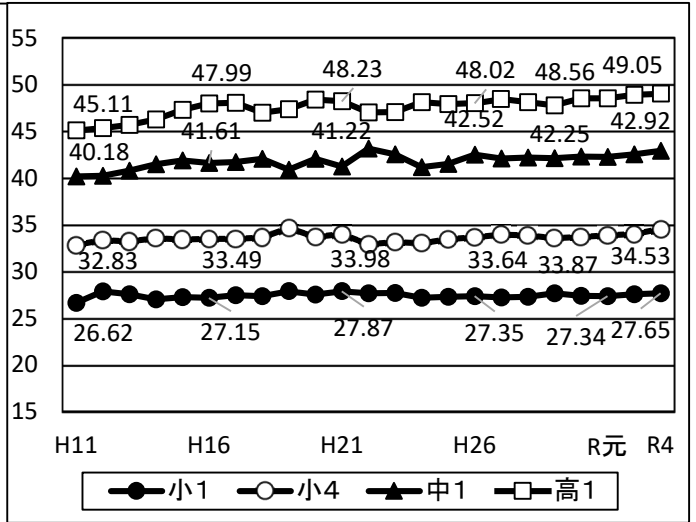
- 男子は、長座体前屈や立ち幅とびで上位となった学年があった。握力では、中学校を除く学年で下位となり、ボール投げ、体力合計点は小学校のほとんどの学年で下位となった。
- 女子は、長座体前屈で多くの学年が上位となり、高等学校の反復横とび、立ち幅とびで上位となった学年が見られた。握力では、ほとんどの学年で下位となり、ボール投げについては小学校全ての学年で下位となった。

(3) 調査開始以降 23 年間(平成 11(1999)年～令和 4(2022)年度)における発達の段階、種目の平均値の推移

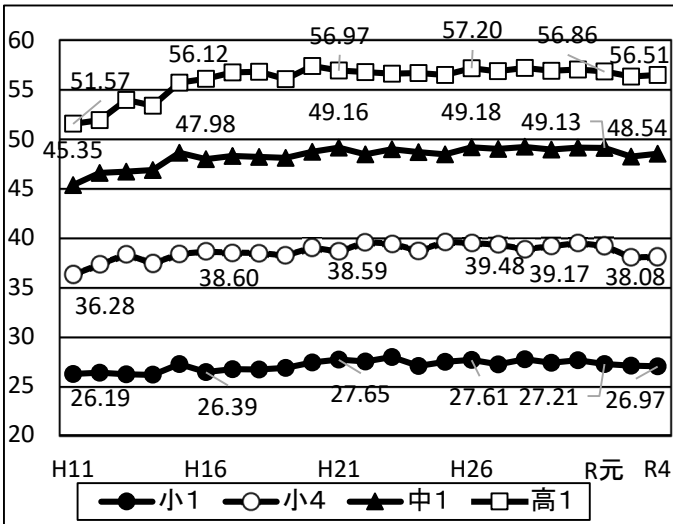
ア 緩やかに向上している種目の例



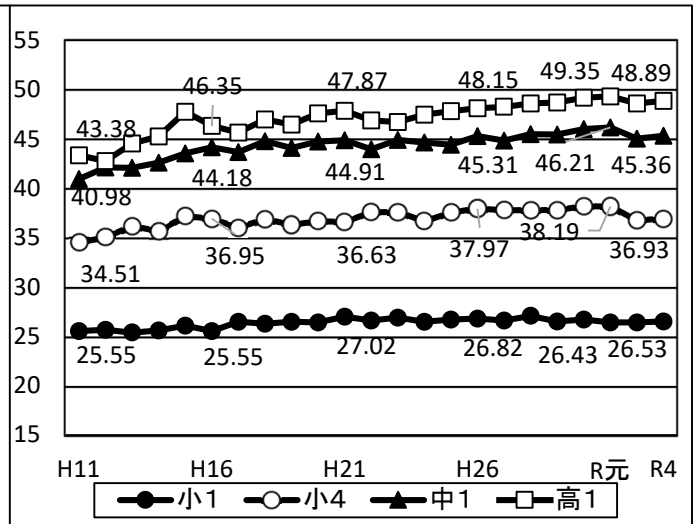
《男子：長座体前屈(cm)》



《女子：長座体前屈(cm)》

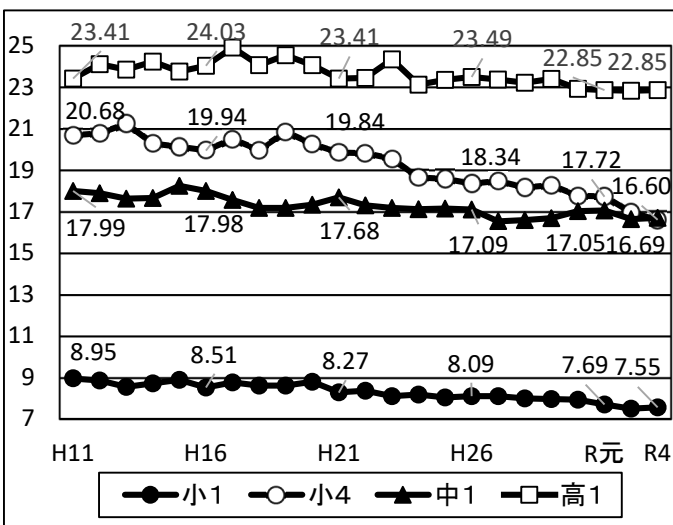


《男子：反復横とび(回)》

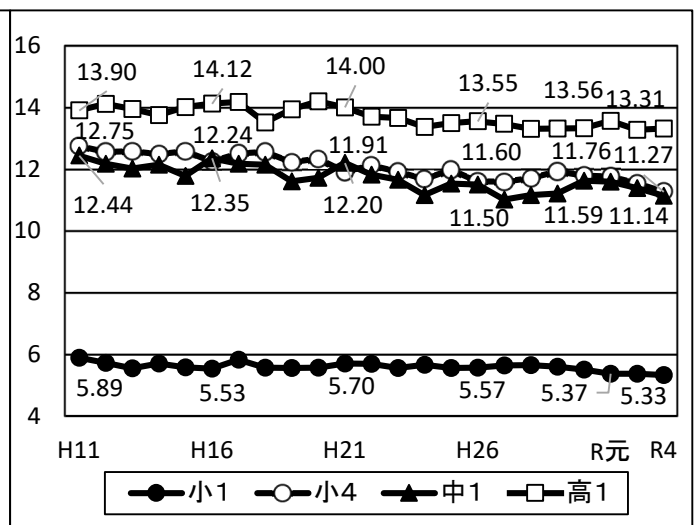


《女子：反復横とび(回)》

イ 低下傾向にある種目の例



《男子：ボール投げ(m)》



《女子：ボール投げ(m)》

- 長座体前屈と反復横とびについては、男女ともに緩やかに向上する傾向がみられる。
- ボール投げについては、男女ともに低下傾向がみられる。

〇〇市立〇〇小学校

男子	身長	体重	握力	上体起	体前屈	反復横	シャトルラン	50m走	立ち幅	ボール投	持久走	得点	A	B	C	D	E	(A+B)-(D+E)
1年	115.70	20.61	7.07	12.93	25.93	23.20	17.67	11.98	110.93	7.20	#DIV/0!	27.80	6.7%	6.7%	40.0%	40.0%	6.7%	-33.3%
県平均	116.47	21.80	8.76	11.15	25.06	27.03	18.80	11.79	111.92	7.49	#DIV/0!	29.11	8.3%	23.1%	33.6%	21.2%	13.7%	-3.5%
スコア	48.49	46.89	42.38	53.31	51.26	42.69	48.92	48.71	49.46	49.06	#DIV/0!	48.12						
2年	121.75	23.86	7.53	15.53	27.58	28.00	25.42	10.79	122.21	10.89	#DIV/0!	34.89	5.3%	15.8%	26.3%	52.6%	0.0%	-31.6%
県平均	122.55	24.81	10.37	13.48	26.69	30.56	26.65	10.91	123.15	10.37	#DIV/0!	35.68	7.0%	19.4%	36.4%	25.7%	11.5%	-10.8%
スコア	48.42	47.94	38.79	53.58	51.30	45.77	49.10	50.86	49.54	51.16	#DIV/0!	48.94						
3年	129.13	27.64	9.33	15.11	24.89	29.44	26.56	10.59	128.00	12.22	#DIV/0!	36.33	0.0%	0.0%	44.4%	33.3%	22.2%	-55.6%
県平均	128.19	28.10	12.09	15.53	28.16	34.14	33.29	10.37	133.57	13.55	#DIV/0!	41.39	8.5%	23.9%	32.6%	22.9%	12.0%	-2.5%
スコア	51.69	49.18	40.40	49.32	45.27	43.51	45.94	48.18	47.24	47.54	#DIV/0!	43.95						
4年	134.02	31.20	13.00	19.87	32.07	36.71	42.36	10.72	136.40	20.20	#DIV/0!	48.79	14.3%	14.3%	50.0%	14.3%	7.1%	7.1%
県平均	133.66	31.85	13.94	17.12	30.00	38.01	40.07	9.94	142.30	16.95	#DIV/0!	46.74	9.2%	21.7%	30.8%	23.5%	14.8%	-7.4%
スコア	50.58	49.07	47.10	54.35	52.67	48.29	51.19	45.92	47.64	54.76	#DIV/0!	52.23						
5年	138.72	33.01	14.89	20.83	29.11	37.28	44.11	9.54	159.11	19.72	#DIV/0!	50.78	0.0%	11.1%	50.0%	38.9%	0.0%	-27.8%
県平均	139.15	35.68	15.98	18.60	32.19	41.39	47.12	9.55	149.99	20.04	#DIV/0!	51.77	8.6%	20.5%	32.2%	24.7%	14.0%	-9.5%
スコア	49.32	46.81	47.13	53.51	46.25	44.62	48.58	50.07	54.11	49.56	#DIV/0!	48.96						
6年	147.88	40.57	18.94	23.78	32.56	40.83	45.06	9.49	167.29	24.24	#DIV/0!	56.71	11.8%	11.8%	35.3%	23.5%	17.6%	-17.6%
県平均	145.95	40.48	19.18	20.57	34.48	44.62	55.45	9.07	161.83	23.45	#DIV/0!	57.90	10.0%	25.1%	29.8%	23.6%	11.4%	0.0%
スコア	52.63	50.11	49.53	54.82	47.68	44.87	45.40	46.09	52.26	50.84	#DIV/0!	48.77						

女子	身長	体重	握力	上体起	体前屈	反復横	シャトルラン	50m走	立ち幅	ボール投	持久走	得点	A	B	C	D	E	(A+B)-(D+E)
1年	116.52	22.14	7.50	13.58	27.33	23.00	14.08	12.59	104.75	4.92	#DIV/0!	28.08	8.3%	0.0%	58.3%	25.0%	8.3%	-25.0%
県平均	115.61	21.37	8.31	11.29	27.54	26.43	16.09	12.04	105.68	5.37	#DIV/0!	29.84	9.9%	24.5%	34.7%	19.4%	11.5%	3.5%
スコア	51.84	52.19	46.22	54.43	49.70	42.70	47.39	46.92	49.44	47.65	#DIV/0!	47.46						
2年	119.58	21.88	7.63	14.13	28.63	26.63	13.63	11.05	117.88	8.75	#DIV/0!	34.25	12.5%	0.0%	37.5%	37.5%	12.5%	-37.5%
県平均	121.59	24.13	9.91	13.44	29.58	30.07	21.98	11.15	116.63	7.12	#DIV/0!	36.96	9.3%	22.9%	37.4%	22.6%	7.8%	1.7%
スコア	46.14	44.79	40.78	51.27	48.61	43.78	41.61	50.80	50.70	56.65	#DIV/0!	46.31						
3年	128.64	29.67	10.27	18.73	33.73	28.27	21.73	11.00	124.27	10.20	#DIV/0!	41.73	6.7%	13.3%	46.7%	26.7%	6.7%	-13.3%
県平均	127.75	27.40	11.59	15.24	31.56	33.20	26.94	10.59	127.29	9.23	#DIV/0!	43.02	12.0%	27.0%	33.1%	20.4%	7.5%	11.0%
スコア	51.53	54.32	45.03	56.22	53.14	42.71	45.82	46.25	48.38	53.05	#DIV/0!	48.39						
4年	134.24	30.64	12.27	21.73	36.07	37.07	36.38	9.79	145.60	15.40	#DIV/0!	54.33	6.7%	73.3%	20.0%	0.0%	0.0%	80.0%
県平均	133.95	30.97	13.53	16.92	34.01	36.77	33.07	10.10	136.97	11.54	#DIV/0!	49.14	13.3%	26.8%	31.9%	18.9%	9.1%	12.1%
スコア	50.44	49.51	46.09	58.29	52.69	50.42	52.27	53.03	54.34	59.02	#DIV/0!	55.95						
5年	139.07	34.52	13.27	19.82	34.95	36.27	39.00	10.21	143.95	14.00	#DIV/0!	52.33	9.5%	23.8%	42.9%	14.3%	9.5%	9.5%
県平均	140.99	35.63	16.10	18.13	36.72	40.23	39.70	9.68	145.78	13.80	#DIV/0!	55.01	14.7%	26.1%	33.3%	19.1%	6.7%	15.0%
スコア	47.24	48.54	42.67	53.01	47.95	43.98	49.52	45.26	49.10	50.37	#DIV/0!	47.00						
6年	147.49	41.10	17.00	23.63	38.38	42.00	30.75	9.66	150.75	14.56	#DIV/0!	57.63	6.3%	12.5%	56.3%	12.5%	12.5%	-6.3%
県平均	147.17	40.47	18.99	19.44	39.45	42.79	45.36	9.30	154.24	15.72	#DIV/0!	60.08	13.1%	28.7%	32.3%	19.7%	6.2%	16.0%
スコア	50.48	50.78	45.50	57.01	48.77	48.73	41.87	45.90	48.39	48.00	#DIV/0!	47.32						

	男 (人数)					女 (人数)					男女 (%)					(A+B)-(D+E)	
	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	合計	A	B	C	D		E
1年	1	1	6	6	1	1	0	7	3	1	27	7%	3.7%	48.1%	33.3%	7.4%	-29.6%
2年	1	3	5	10	0	1	0	3	3	1	27	7%	11.1%	29.6%	48.1%	3.7%	-33.3%
3年	0	0	4	3	2	1	2	7	4	1	24	4%	8.3%	45.8%	29.2%	12.5%	-29.2%
4年	2	2	7	2	1	1	11	3	0	0	29	10%	44.8%	34.5%	6.9%	3.4%	44.8%
5年	0	2	9	7	0	2	5	9	3	2	39	5%	17.9%	46.2%	25.6%	5.1%	-7.7%
6年	2	2	6	4	3	1	2	9	2	2	33	9%	12.1%	45.5%	18.2%	15.2%	-12.1%
全体	6	10	37	32	7	7	20	38	15	7	179	7%	16.8%	41.9%	26.3%	7.8%	-10.1%

体カアップ推進シート(令和5年度版)

小学校

学校名		担当者		児童数	
-----	--	-----	--	-----	--

1 児童の実態

①新体カテスト 前年度 結果	総合評価 R4県平均	A	B	C	D	E	小数第1位まで記入 (小数第2位は四捨五入)
		10.1%	23.5%	33.5%	22.0%	10.9%	
	総合評価 R4本校	A	B	C	D	E	
		0.0		/	0.0		0.0
②新体カテスト 本年度目標値	()の()						【参考】 R4本県 (A+B)-(D+E)値 0.7
③新体カテスト 本年度の成果と 今後の課題	総合評価 R5本校	A	B	C	D	E	記入については、上記と同様
							(A+B)-(D+E)値
		0.0		/	0.0		0.0
	成果						
	課題						

2 体力向上に向けた取組

①取組名及び 目標とその概要	取組名						
	数値目標						
	概要						
②具体的な 取組	実施計画			結果を踏まえた計画			
	○体育の授業での創意ある工夫や取組						
	○業間、昼休み、放課後等における運動・スポーツ活動						
	○体育的学校の行事の実践						
○新体カテスト総合評価D及びEの児童に対する体力向上策							
○その他(校内研修・保護者、地域人材の活用も含む。)							
③本年度の成 果と今後の課題	成果						
	課題						

学校名	〇〇市立とちまる小学校	担当者	〇〇〇〇	児童数	〇〇名
-----	-------------	-----	------	-----	-----

1 児童の実態

①新体力テスト 前年度 結果	総合評価 R4県平均	A	B	C	D	E	小数第1位まで記入 (小数第2位は四捨五入)
		10.1%	23.5%	33.5%	22.0%	10.9%	
	総合評価 R4本校	A	B	C	D	E	(A+B)-(D+E)値
		38.1			29.6		8.5
②新体力テスト 本年度目標値	(A+B-D+E)の値(10)ポイントや(D+E)の値(5)ポイント等 ※各学校の実態に応じた目標値設定を行うとよい。						【参考】 R4本県 (A+B)-(D+E)値 0.7

③新体力テスト 本年度の成果と 今後の課題	総合評価 R5本校	A	B	C	D	E	記入については、上記と同様
		11.0%	28.6%	36.6%	18.8%	5.0%	(A+B)-(D+E)値
		39.6			23.8		15.8
成果	体力向上に向けた取組により、体力向上に成果が見られた内容や今後の課題として挙げられた内容を記入してください。						体力向上を目指そうとしている数値目標を立ててください。種目の目標値を設定しても構いません。(特に重点を置いている種目等) ※学校の実態に応じた設定ができます。
課題							

2 体力向上に向けた取組

児童のバランスのよい体力の向上が図れるよう、各項目において、具体的な取組内容を記入してください。	取組名	体力向上チャレンジプラン	
		(A+B-D+E)の値(15)ポイント	
		「走・跳・投」の向上に向けた、チャレンジプランを年間をとおして行い、年度末に検討する。	
②具体的な取組	実施計画	結果を踏まえた計画	
	○体育の授業での創意ある工夫や取組	授業の中に、体力アップタイムを設ける。 ・50m走に課題があったため、鬼遊びを取り入れ、楽しみながら走力を高める。 ・握力に課題があったため、登り棒やうんていに取り組む。	
	○業間、昼休み、放課後等における運動・スポーツ活動	継続して実践する。	
	○体育的学校の行事の実践	計画通り実践する。	
	○新体力テスト総合評価D及びEの児童に対する体力向上策	新体力テスト総合評価D及びEの児童は、柔軟性に課題があると判断したため、体育授業時の始めに、遊び要素を含んだ体ほぐしの運動を取り入れ、楽しみながら柔軟性を高めることができるよう工夫した。	
○その他(校内研修・保護者、地域人材の活用も含む。)	体育の授業参観を実施し、親子でキャッチボールを行う時間を設けるとともに、家庭でも継続してできるように啓発する。		
③本年度の成果と今後の課題	成果	体力向上チャレンジプランを実施してきた結果、記録の向上が見られた。	
	課題	体力向上チャレンジプランを実施し、運動に取り組む児童が増えた。今後は、自ら選択しながら活動ができるような場の設定や環境の整備を行っていく。	

※新体力テスト実施前に赤枠の中を記入してください。(4~5月)

※テストの結果が出ましたら、その結果を踏まえ青枠に記入し、取組を見直すなど児童の体力の課題改善に努めてください。(6~7月)

※年度末に今年度実施した取組の成果と課題を緑枠の中に記入してください。(3月)

学校名		担当者		生徒数	
-----	--	-----	--	-----	--

1 生徒の実態

①新体カテスト 前年度 結果	総合評価 R4県平均	A	B	C	D	E	小数第1位まで記入 (小数第2位は四捨五入)
		18.4%	27.4%	29.6%	18.4%	6.2%	
	総合評価 R4本校	A	B	C	D	E	(A+B)-(D+E)値
		0.0		/	0.0		0.0
②新体カテスト 本年度目標値	()の()						【参考】 R4本県 (A+B)-(D+E)値 18.0
③新体カテスト 本年度の成果と 今後の課題	総合評価 R5本校	A	B	C	D	E	記入については、上記と同様
							(A+B)-(D+E)値
		0.0		/	0.0		0.0
	成果						
	課題						

2 体力向上に向けた取組

①取組名及び 目標とその概要	取組名					
	数値目標					
	概要					
②具体的な 取組	実施計画			結果を踏まえた計画		
	○体育の授業での創意ある工夫や取組					
	○昼休み、放課後等における運動・スポーツ活動					
	○体育的・学校行事の実践					
○新体カテスト総合評価D及びEの生徒に対する体力向上策						
○その他(校内研修・保護者、地域人材の活用も含む。)						
③本年度の成 果と今後の課題	成果					
	課題					

学校名	〇〇市立とちまる中学校	担当者	〇〇〇〇	生徒数	〇〇名
-----	-------------	-----	------	-----	-----

1 生徒の実態

①新体力テスト 前年度 結果	総合評価 R4県平均	A	B	C	D	E	小数第1位まで記入 (小数第2位は四捨五入)
		17.3%	26.3%	30.6%	19.1%	6.6%	
	総合評価 R4本校	A	B	C	D	E	(A+B)-(D+E)値
		23.1%	26.9%	25.9%	16.7%	7.5%	
50.0		24.1		25.9			

②新体力テスト
本年度目標値 (A+B-D+E)の値(30)ポイントや(D+E)の値(20)ポイント等
※各学校の実態に応じた目標値設定を行うとよい。

【参考】
R4本県 (A+B)-(D+E)値 18.0

③新体力テスト 本年度の成果と 今後の課題	総合評価 R5本校	A	B	C	D	E	記入については、上記と同様
		23.1%	31.3%	26.8%	14.6%	4.2%	(A+B)-(D+E)値
	54.4		18.8		35.6		
	成果	体力向上に向けた取組により、体力向上に成果が見られた内容や今後の課題として挙げられた内容を記入してください。					
課題	体力向上を目指そうとしている数値目標を立ててください。種目の目標値を設定しても構いません。(特に重点を置いている種目等) ※学校の実態に応じた設定ができます。						

2 体力向上に向けた取組

②具体的な 取組	生徒のバランスのよい 体力の向上が図れる よう、各項目において、 具体的な取組内容を 記入してください。	<p>投力アップチャレンジプラン</p> <p>中学校2年生ハンドボール投げ 平均値 男子(21m)女子(13m)</p> <p>投力向上に向けた、投力アップチャレンジプランを年間継続して行い、体力向上を図る。</p>		
		<p>実施計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ○体育の授業での創意ある工夫や取組 <ul style="list-style-type: none"> ・3学年での統一された体づくり運動の導入 ・WEBサイト「とちぎっ子体力雷ジグひるば」体力アップ動画の活用 ○昼休み、放課後等における運動・スポーツ活動 <ul style="list-style-type: none"> ・体育委員会主催のドッチボール大会の企画、運営 ・ボールやジャベリックボールなど投げる物の貸し出し ・投力アップに関する校内環境の整備(掲示物、投力アップコーナー等) ○体育的学校の行事の実践 <ul style="list-style-type: none"> ・体育祭に向けた練習 ・持久走大会に向けた練習 ・長縄大会に向けた練習 ○新体力テスト総合評価D及びEの生徒に対する体力向上取組 <ul style="list-style-type: none"> ・運動が楽しくなる体ほぐし運動の導入 ・単元に応じた補助運動を導入する(スモールステップ) ○その他(校内研修・保護者、地域人材の活用も含む。) <ul style="list-style-type: none"> ・各運動に数値目標を掲げ、取り組む ・体力テストの測定方法、内容の理解を今まで以上に深め、生徒が自己の課題に向けて取り組める環境づくりを行う。 	<p>結果を踏まえた計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業の中に、体力アップタイムを設ける。 <ul style="list-style-type: none"> ・50m走に課題があったため、走力の基礎となるドリルを実施する。 ・握力に課題があったため、登り棒やうんていに取り組む。 継続して実践する。 計画通り実践する。 新体力テスト総合評価D及びEの生徒は、柔軟性に課題があると判断したため、体育授業時の始めに2人組の柔軟性を高める体づくり運動を取り入れる。 WEBサイト「とちぎっ子体力雷ジグひるば」を活用し、家庭でも継続して運動できるように啓発する。 	
	③本年度の 成果と今後の課題	成果	投力アップチャレンジプランを実施してきた結果、記録の向上が見られ、目標値を達成した。特にD、Eの生徒の向上が見られた。また、記録の向上だけでなく、運動に進んで取り組む生徒が増えた。	
		課題	投力アップチャレンジプランを実施してきたが、今後は生徒会を活用するなど、生徒が自ら取り組めるよう、働きかけていく。	

※新体力テスト実施前に赤枠の中を記入してください。(4~5月)

※テストの結果が出ましたら、その結果を踏まえ青枠に記入し、取組を見直すなど生徒の体力の課題改善に努めてください。(6~7月)

※年度末に今年度実施した取組の成果と課題を緑枠の中に記入してください。(3月)

令和 4 (2022) 年度 体力向上事業報告

R5.2.15現在

事業名		概要	事業報告
1	子どもの体力向上推進検討委員会	継続 子どもの体力向上を図るため、適切な指導や施策について検討する ・子どもの体力向上推進検討委員会(2回)	・子どもの体力向上推進検討委員会 ⇒第1回6月21日(火)実施 第2回1月19日(木)実施
2	体力・運動能力調査・活用事業	継続 児童生徒の体力向上のため、県内公立学校を対象とした調査及び指導者の研修等の実施 (1) 県内公立学校を対象とした調査の実施 (2) 児童生徒の体力向上指導者研修会(7回) (3) 体力・運動能力調査に関する表彰 ・「新体力テストS認定証」授与 ・「新体力テスト優秀校」として表彰する(対象:中学校) (4) 「体力向上サポートプログラム」の普及・啓発 ・特徴的な取組を実践している幼稚園、認定こども園、保育所、小学校及び義務教育学校前期課程を「体力づくり奨励賞」として表彰 (5) 体力・運動能力調査担当者会議の開催 ・各市町並びに各学校の担当者に対し、調査結果の報告や取組の改善について協議等	(1) 県内公立学校を対象とした調査 ⇒1月5日教育委員会定例会にて報告 (2) 児童生徒の体力向上指導者研修会 ⇒①宇都宮市: 8月2日実施 参加者: 121名 ②日光市: 12月26日実施 参加者: 46名 ③市貝町: 6月23日実施 参加者: 37名 ④小山市: 8月8日実施 参加者: 46名 ⑤さくら市: 8月23日実施 参加者: 16名 ⑥那須町: 8月2日実施 参加者: 106名 ⑦足利市: 8月22日実施 参加者: 33名 計 405名 (3) 体力・運動能力調査に関する表彰 ・「新体力テストS認定証」授与 ⇒2,562枚交付 ・「新体力テスト優秀校」表彰 ⇒体力優秀校部門: 10校表彰 体力向上校部門: 3校表彰 (4) 「体力向上サポートプログラム」普及・啓発 ・「体力づくり奨励賞」表彰 ⇒3園9校表彰 (5) 体力・運動能力調査担当者会議 ⇒市町担当者会議: 2月3日開催 ・学校担当者会議: 2月24日オンライン開催予定
3	とちぎ元気キッズ育成事業	廃止 →幼児期からの運動習慣形成プロジェクト事業費【国庫事業】へ	
4	幼児期からの運動習慣形成プロジェクト事業費【国庫事業】(☆)	新規 子どもの発達段階に応じた望ましい運動習慣形成を目指す、保護者・保育者等への運動遊びの重要性に関する普及・啓発、子どもたちが継続的に多様な運動遊びを経験できる機会の提供 (1) 運動遊びの重要性に関する普及・啓発【県主催】 ・幼児期からの運動遊び普及検討委員会の開催(2回) ・保護者、幼稚園教諭や保育士等に運動遊び等に関する普及・啓発動画の作成及び配信【鹿沼市主催】 ・幼稚園教諭や保育士等に運動遊びに関する研修会の開催 ・親子運動遊び教室の開催 (2) 運動遊び体験指導者派遣支援【鹿沼市主催】 ・多様な運動遊び体験ができるスポーツ関係団体の指導者を幼稚園や認定こども園、保育所等に継続的に派遣	(1) 運動遊びの重要性に関する普及・啓発【県主催】 ・幼児期からの運動遊び普及検討委員会 ⇒第1回11月8日(火)実施 第2回2月28日(火)開催予定 ・保護者、幼稚園教諭や保育士等に運動遊び等に関する普及・啓発動画の作成及び配信 ⇒親子体操動画及び運動遊び指導者研修会実施動画を作成しWEBサイト「とちぎっ子体力雷ジグひるば」等より配信予定【鹿沼市主催】 ・幼稚園教諭や保育士等に運動遊びに関する研修会の開催 ⇒運動遊び指導者研修会 第1回12月13日(火)実施 参加者30名 第2回2月9日(木)実施 参加者26名 ・親子運動遊び教室の開催 ⇒2月26日(日)開催 (2) 運動遊び体験指導者派遣支援【鹿沼市主催】 ・多様な運動遊び体験ができるスポーツ関係団体の指導者を幼稚園や認定こども園、保育所等に継続的に派遣 ⇒鹿沼市内8園に5団体を12~2月に派遣(計43回)予定
5	とちぎっ子体力ジャンプアッププロジェクト事業	拡充 外部指導者等を活用し、本県児童に対する体力向上の推進を図る (1) WEBサイト「とちぎっ子体力雷ジグひるば」の運営 ・WEBサイトを活用した取組の充実 (2) 体力向上エキスパートティーチャー派遣事業 ・小学校等に教員OB等の体力向上エキスパートティーチャーを派遣 (3) とちまる体力アップ教室等の開催(☆) ・ゴールデンエイジ期の県内小学4年生、保護者等を対象に、体力アップ教室を開催(県北・県央・県南3地区で実施)	(1) WEBサイト「とちぎっ子体力雷ジグひるば」の運営 ⇒【R4.4.1~12.31実績】 サイト閲覧数: 13,990回 体力診断ゾーン閲覧数: 10,430回 チャレンジランニングゾーン閲覧数: 5,625回 体力アップ動画ゾーン閲覧数: 5,070回 (2) 体力向上エキスパートティーチャー派遣事業 ⇒派遣校数: 164校 派遣エキスパートティーチャー数: 40名 (3) とちまる体力アップ教室 ⇒県内全小学4年生にチラシを配布し、364組728名が応募【県北地区】会場: 大田原体育館、氏家体育館 第1回目11月5日(土)実施 参加親子54組108名 第2回目12月3日(土)実施 参加親子45組90名 第3回目1月14日(土)実施 参加親子42組84名【県央地区】会場: 日環アリーナ栃木 第1回目11月6日(日)実施 参加親子162組324名 第2回目12月4日(日)実施 参加親子131組262名 第3回目1月15日(日)実施 参加親子124組248名【県南地区】会場: 県南体育館 第1回目11月13日(日)実施 参加親子98組196名 第2回目12月17日(土)実施 参加親子74組148名 第3回目1月21日(土)実施 参加親子78組156名 延べ808組1,616名

※その他

☆…拡充および新規

那須町保育園訪問指導(2回)

①那須町立伊王野保育園(6月7日) 参加者: 23名

②那須町立黒田原第2保育園(7月14日) 参加者: 33名

令和5(2023)年度 体力向上事業の概要(案)

R5.2.15現在

	事業名		概要
1	子どもの体力向上推進検討委員会	継続	子どもや幼児期の体力向上を図るため、適切な指導や施策について検討する ・子どもの体力向上推進検討委員会(2回)
2	体力・運動能力調査・活用事業	継続	児童生徒の体力向上のため、県内公立学校を対象とした調査及び指導者の研修等の実施 (1) 県内公立学校を対象とした調査の実施 (2) 児童生徒の体力向上指導者研修会(7回) (3) 体力・運動能力調査に関する表彰 ・「新体力テストS認定証」交付 ・「新体力テスト優秀校」の表彰(対象:中学校) (4) 体力づくり奨励賞表彰 ・運動習慣の形成並びに体力の向上について、子どもの実態に応じた特徴的な取組を実践している幼稚園、認定こども園、保育所、小学校及び義務教育学校前期課程を表彰 (5) 体力・運動能力調査担当者会議の開催 ・各市町並びに各学校の担当者に対し、調査結果の報告や取組の改善について協議等
3	幼児期からの運動習慣形成プロジェクト事業費 【国庫事業】(☆) ※本県が採択された場合実施可能	継続	子どもの発達段階に応じた望ましい運動習慣形成を目指し、保護者・保育者等への運動遊びの重要性に関する普及・啓発、子どもたちが継続的に多様な運動遊びを経験できる機会の提供する (1) 運動遊びの重要性に関する普及・啓発 【県主催】 ・幼児期からの運動遊び普及検討委員会の開催(2回) ・保護者、幼稚園教諭や保育士等に運動遊び等に関する普及・啓発動画の作成及び配信 ・体力づくり奨励賞表彰 ・運動習慣の形成並びに体力の向上について、子どもの実態に応じた特徴的な取組を実践している幼稚園、認定こども園、保育所を表彰 【市町委託】 3市町予定※同市町 ・幼稚園教諭や保育士等に運動遊びに関する研修会の開催 ・親子運動遊び教室の開催 (2) 運動遊び体験指導者派遣事業支援 【市町委託】 3市町予定※同市町 ・多様な運動遊び体験ができるスポーツ関係団体の指導者を幼稚園や認定こども園、保育所等に継続的に派遣
4	とちぎっ子体力ジャンプアッププロジェクト事業	継続	外部指導者等を活用し、本県児童に対する体力向上の推進を図る (1) WEBサイト「とちぎっ子体力雷ジグひろば」の運営 ・WEBサイトを活用した取組の充実 (2) 体力向上エキスパートティーチャー派遣事業 ・小学校等に教員OB等の体力向上エキスパートティーチャーを派遣 (3) とちまる体力アップ教室等の開催 ・ゴールデンエイジ期の県内小学4年生、保護者等を対象に、体力アップ教室を開催(県北・県央・県南3地区で実施予定)

☆…拡充および新規

令和 5 (2023) 年度とちぎっ子体力ジャンプアッププロジェクト事業(案)

○ 事業のねらいと目標

ねらい：本県児童の体力が依然として低い傾向にあることから、WEBサイトの開設や外部指導者等の活用を通し、本県児童に対する更なる体力向上を図る。

目 標：令和 7 (2025) 年度までに体力合計点で、小 5 と中 2 の男女とも全国平均を上回る。

○ 内容

(1) WEBサイト「とちぎっ子体力雷ジグひろば」の運営

主なコンテンツ

- | | |
|-------------------|------------|
| ① 「体力診断ゾーン」 | ⇒ 自己の体力の把握 |
| ② 「チャレンジランキングゾーン」 | ⇒ 運動遊び時間の増 |
| ③ 「体力アップ動画ゾーン」 | ⇒ 体育授業の充実 |

※令和 3 (2021) 年 11 月 2 日開設



(2) 体力向上エキスパートティーチャー派遣事業

県内小学校及び義務教育学校に体力向上エキスパートティーチャーを派遣することにより、各校の「走る」「跳ぶ」「投げる」といった基礎的運動能力の課題に応じた体力向上の取組や運動が苦手な児童に対する指導の充実を図る。

⇒ 学校における体力向上に向けた取組や指導体制の充実

派遣市町数：12 市町

派遣校数：182 校

派遣回数：各校に 2 回（例：5～6 月×1 回、10～11 月×1 回）

(3) とちまる体力アップ教室の開催

児童やその保護者を対象に、専門的知識を有する指導者によるスポーツ教室の開催

⇒ 「走・跳・投」といった基礎的運動能力の向上

参加対象：県内小学 4 年生及びその保護者

【R 5 予定】

※県北地区は日程等未決定

地区	開催日程			会場	募集人数
	1 回目	2 回目	3 回目		
県北	9 月 9 日(土)	10 月 7 日(土)	11 月 11 日(土)	県北体育館	100 組 200 名
県央	9 月 16 日(土)	10 月 14 日(土)	11 月 18 日(土)	日環アリーナ栃木	100 組 200 名
県南	9 月 23 日(土)	10 月 21 日(土)	11 月 25 日(土)	県南体育館	100 組 200 名

(4) 「体力ジャンプアップ月間」の設定

4・5 月を「体力ジャンプアップ月間」とし、児童等の意識を高めてテストに臨む体制の構築

⇒ 新体力テストに向けた取組の習慣化

4～5月は「体カジャンプアップ月間」です！

～新体カテストに向けてしっかりとした準備をしよう（6月実施を推奨します）～



「体カジャンプアップ月間」（4～5月）及び「新体カテスト実施月間」（6月）について、どの時期にどのような取組を実施するのが望ましいのか、実践例を参考に積極的に取り組みましょう。

4月「体カジャンプアップ月間」

5月「体カジャンプアップ月間」

6月「新体カテスト実施月間」

実践例(参考)

学校

- ・児童生徒(学年・クラス含む)の体力の実態把握
- ・体力向上における取組の設定
- ・学校、学年等の目標設定
- ・体カアップ推進シートの作成
- ・テストの意義や目的を伝達
- ・体づくり運動等の教材としてテストに関連した動きや運動を実施



児童生徒

- ・児童生徒個人の目標設定
- ・目標達成のための運動等を実施
- ・体育授業以外での運動遊び等の実施
- ・テストの意義や目的を理解

学校

- ・体づくり運動等の教材としてテストに関連した動きや運動を実施
- ・テスト各種目の計測方法について教員研修等を実施
- ・児童生徒にテストの意義や目的を伝達し、正しい知識を習得
- ・体力向上に向けた取組の実践



児童生徒

- ・目標達成のための運動等を実施
- ・体育授業以外での運動遊び等の実施
- ・テストの意義や目的を理解し、各種目の正しい動きや動作を習得

学校

- ・テストの実施
- ・実施前にも十分な準備・練習場面の設定等を行う
- ・正確な計測方法での実施
- ・体力向上に向けた取組の実践
- ・テストの結果の把握と前年度との比較
- ・結果を踏まえた体力向上における取組の見直し

児童生徒

- ・体調やコンディションを整えベストな状態でテストに臨む
- ・結果の把握と前年度との比較
- ・次年度に向けた目標の設定



MEMO

MEMO
